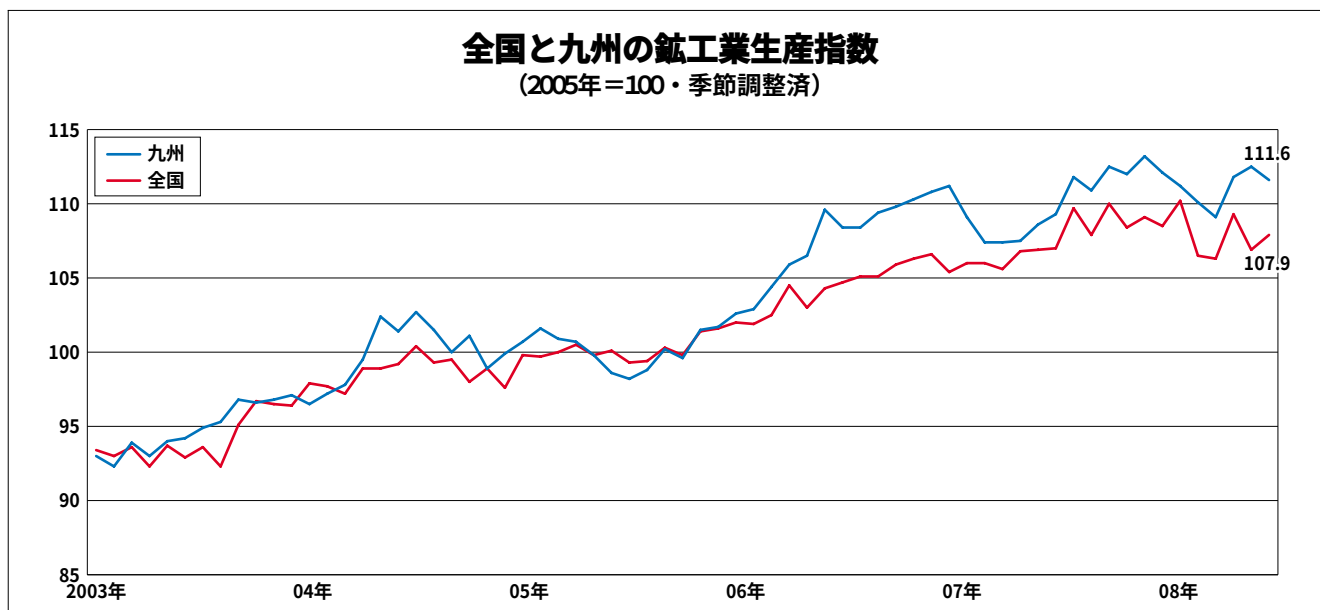


九州の最近の経済動向

[鉱工業動向]……………生産は横ばい

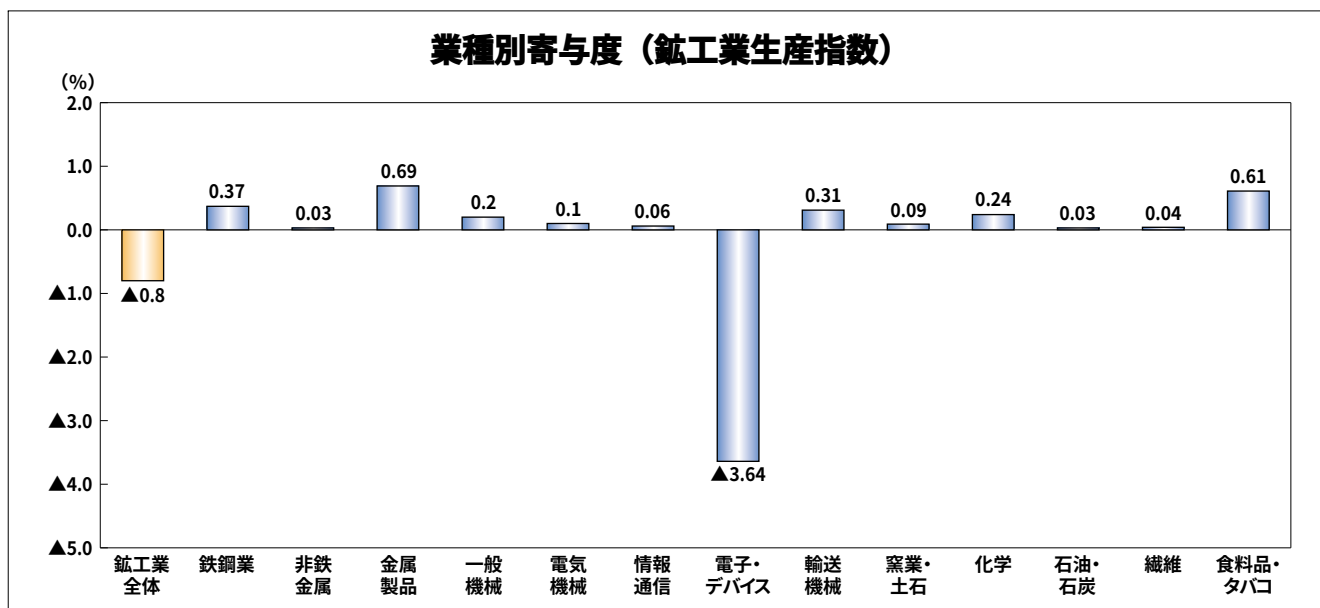
2008年7月の九州の鉱工業生産指数(季節調整済)は111.6で、前月比0.8%減と横ばい傾向で推移しています。しかし、外需に依存する産業は、今後の海外の経済の動きについて、注意を払っていく必要があります。



(出所)経済産業省、九州経済産業局

[業種別動向]……………電子部品・デバイス工業が低下

鉱工業生産指数の動き(前月比)を業種別でみると、金属製品や食料品・タバコ、鉄鋼業などが上昇し、電子部品・デバイスは低下しました。



(出所)九州経済産業局

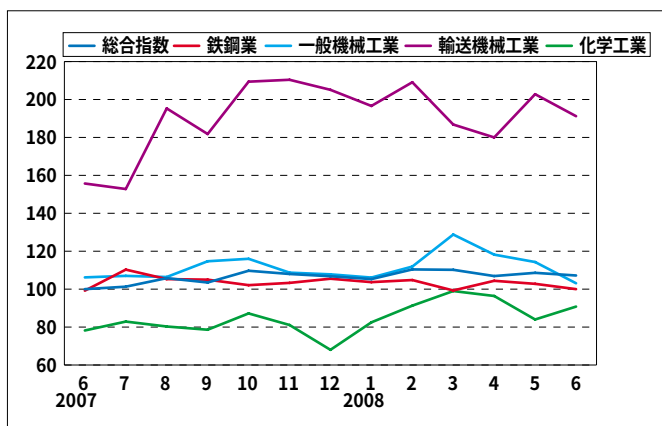
福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気]……………足踏み状態続く

住宅投資で前年を大きく上回り、大型小売店販売高も猛暑効果で前年を上回るなど、個人消費関連では明るい動きがみられました。しかしながら、輸送用機械を中心とした生産活動は減速傾向の動きを示しており、福岡県の景気は総じて足踏み状態にあると言えます。

[生産活動]……………輸送機械などが低下し前月比1.4%減少

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

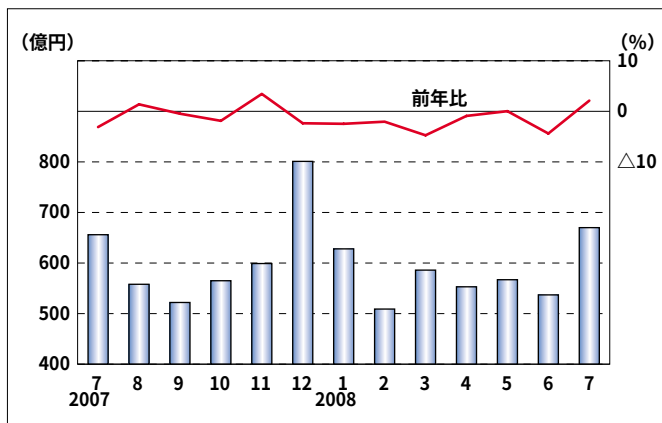


(出所)福岡県

6月の鉱工業指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は107.2と前月比1.3%減少し、2ヵ月ぶりの低下となりました。主要産業では、電気機械や化学などで上昇し、輸送機械や一般機械などで低下しました。

[大型小売店]……………猛暑効果で前年比2.1%増

福岡県の大型小売店販売額



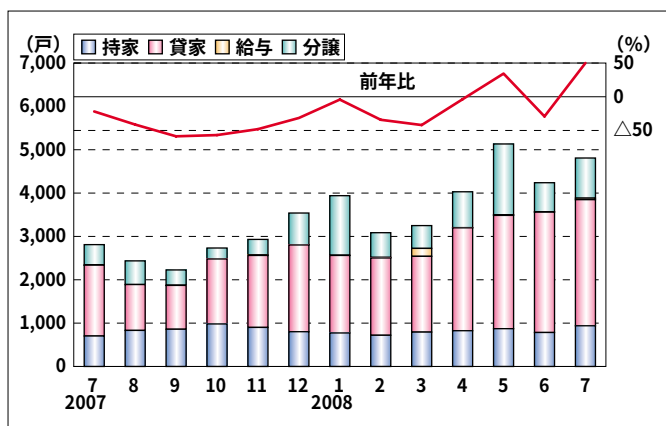
(出所)九州経済産業局

7月の県内大型小売店販売高は、猛暑により夏物衣料に動きが見られ、前年比2.1%増の669億円と前年実績を上回りました。

業態別にみると、百貨店では女性衣料が伸びて、販売高は前年比1.2%増となりました。また、大型スーパーは衣料品等はほぼ前年並みでしたが、食料品等の伸びが大きく、同3.0%増となりました。

[住宅建設]……………貸家、分譲の大幅増で前年を大きく上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

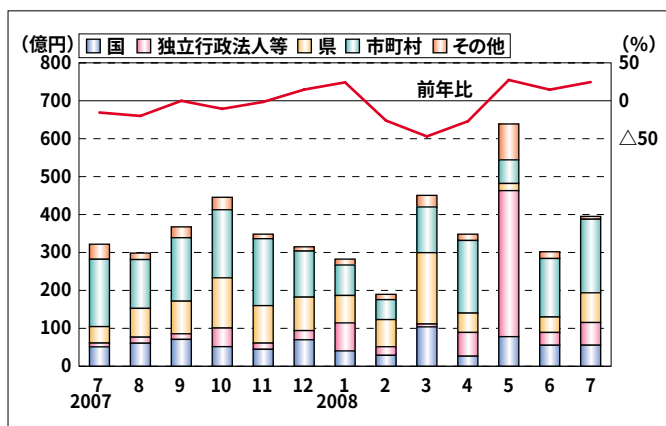


(出所)国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比33.6%増の939戸、貸家で同78.0%増の2,909戸、分譲で同96.2%増の926戸となり、全体では同71.1%増の4,809戸と、前年を大きく上回りました。

[公共工事]……………件数、金額ともに前年を上回る

福岡県の公共工事請負高



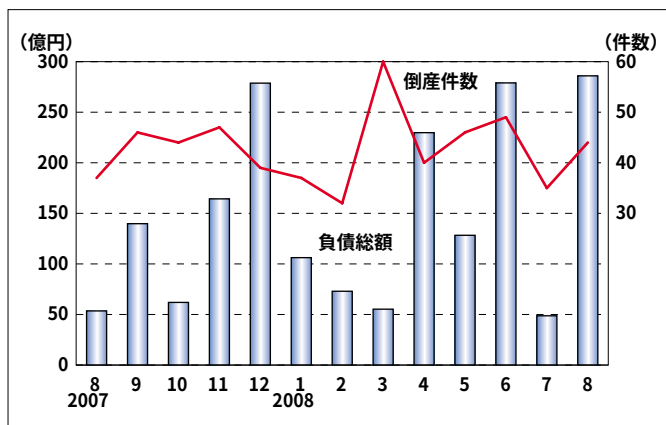
(出所)西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比17.8%増の800件、金額が同22.8%増の395億円と、件数・金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、「国」で同8.4%増、「独立行政法人等」で同約503.0%増、「県」で同80.4%増、「市町村」で同9.3%増と、全部門で前年を上回っています。

[企業倒産]……………大型倒産により、負債総額は大幅増加

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

8月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比18.9%増の44件、負債総額は同約5倍増の285億9,300万円と、件数・負債総額ともに前年を大きく上回りました。大型倒産の増加により、負債総額は前年を大きく上回っています。

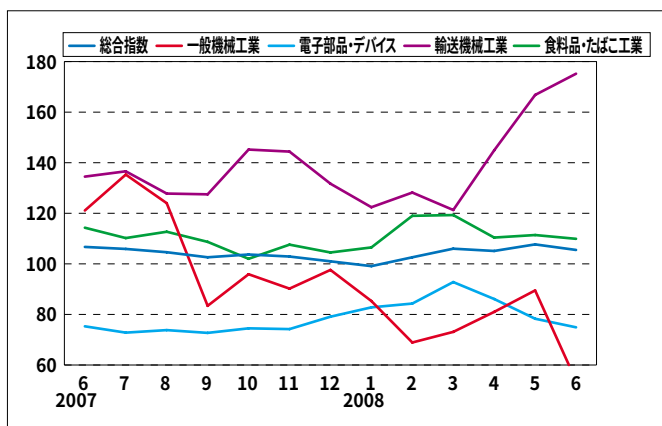
熊本県の最近の経済動向

[熊本県の景気]……………減速傾向続く

大型小売店販売額や住宅投資で横ばいの推移となる一方、原材料価格上昇などの影響で生産活動において弱い動きが続いている他、公共投資も2カ月連続で前年割れとなるなど、熊本県の景気は総じて減速感が強まっています。

[生産活動]……………一般機械などが低下し前月比2.0%減少

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

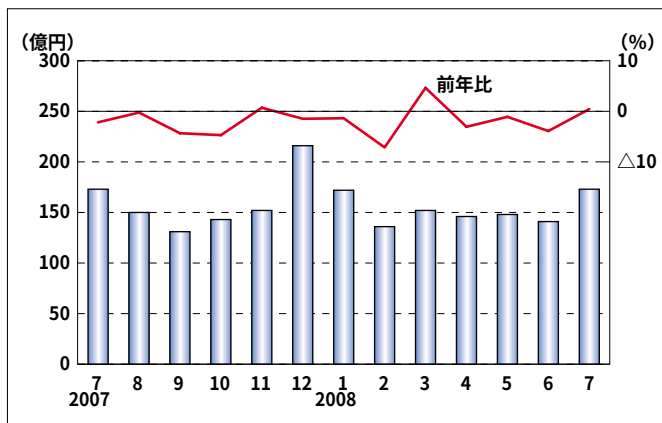


(出所) 熊本県

6月の鉱工業指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は105.5と前月比2.0%減少し2カ月ぶりに低下しました。主要産業では、一般機械や金属製品などの業種が低下したものの、電気機械や輸送機械などの業種が上昇しました。

[大型小売店]……………飲食料品が伸びて全体では0.4%増

熊本県の大型小売店販売額



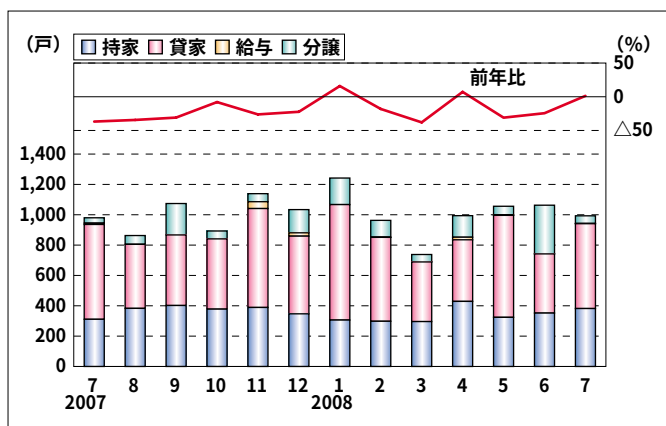
(出所) 九州経済産業局

7月の県内大型小売店販売高は、猛暑により飲食料品の売り上げが伸び、前年比0.4%増の173億円と前年億実績を上回りました。

商品別にみると、衣料品は婦人服、紳士服ともに伸び悩み前年比4.3%減少しましたが、食料品等は同3.4%増と前年実績を上回りました。

[住宅建設]……………持家、分譲で前年を上回る

熊本県の新設住宅着工戸数

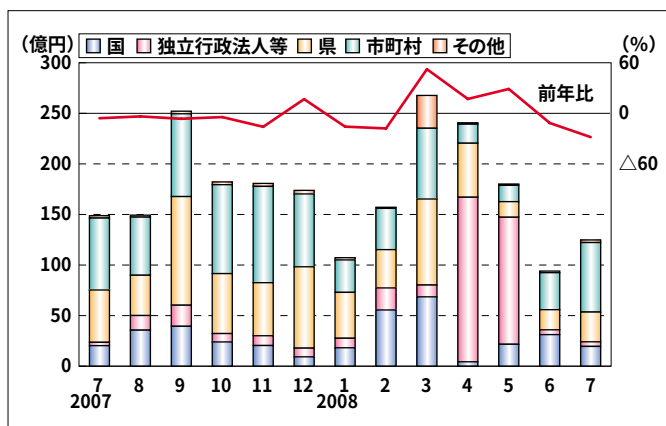


(出所)国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、貸家で前年比10.6%減の559戸と前年を下回ったものの、持家で同22.8%増の382戸、分譲で同42.9%増の50戸となり、全体では同1.3%増の993戸と、僅かながら前年を上回りました。

[公共工事]……………件数、金額ともに前年を下回る

熊本県の公共工事請負高



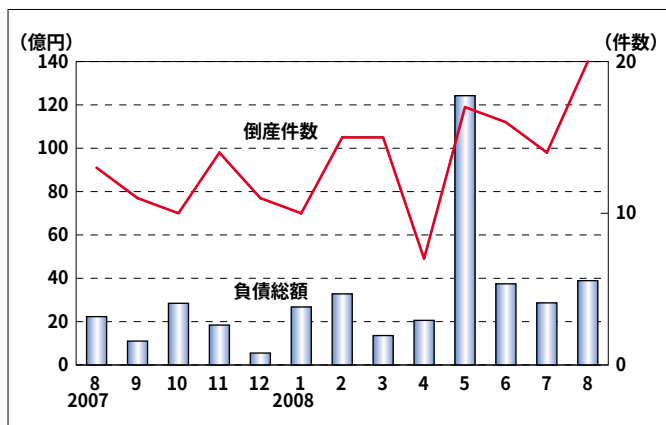
(出所)西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比0.6%減の464件、金額が同16.2%減の125億円と、件数・金額とも大幅に前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「独立行政法人等」で同38.5%増となったものの、シェアの大きい「県(同43.2%減)」や「市町村(同3.4%減)」などで前年を下回り全体を押し下げたため、全発注者合計では前年比2ケタの減少となっています。

[企業倒産]……………件数・金額ともに増加

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

8月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比53.8%増の20件、負債総額は同74.4%増の38億9,100万円と、件数・負債総額ともに前年を上回りました。

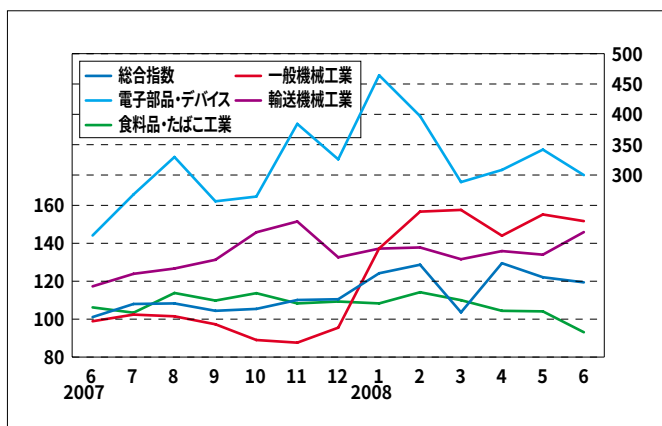
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気]……………減速傾向強まる

造船業を中心に生産面では引き続き高操業が続いているものの、公共投資や住宅投資で低調に推移している他、大型小売店販売額も依然として前年割れが続いており、長崎県の景気は減速傾向が強まっています。

[生産活動]……………一般機械などが低下し2.2%減少

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

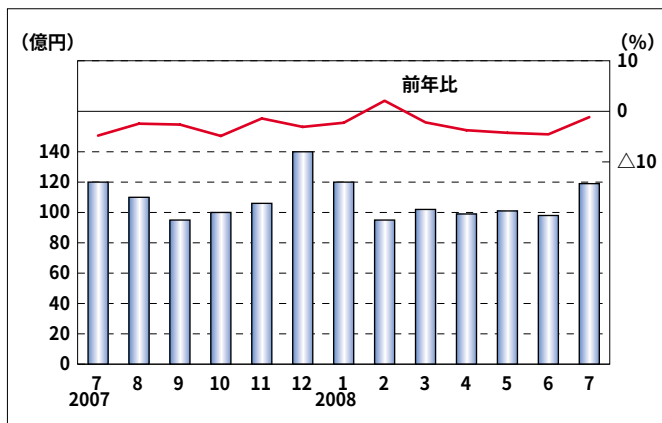


(出所)長崎県

6月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は119.4と前月比2.2%低下しました。業種別では電気機械、一般機械などで上昇しましたが、一般機械、電子部品・デバイスなどで低下しました。

[大型小売店]……………衣料品、飲食料品ともに前年下回る

長崎県の大型小売店販売額



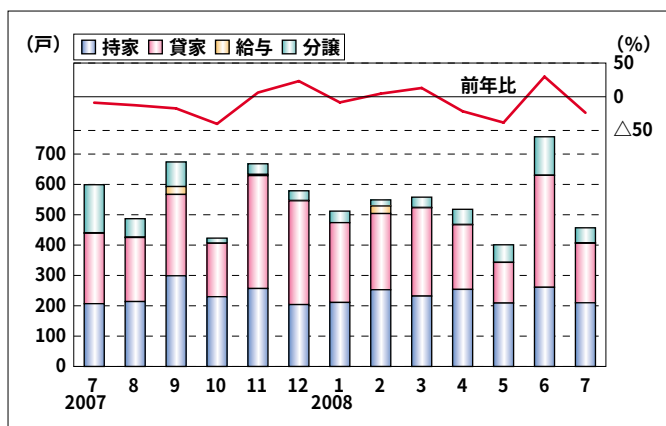
(出所)九州経済産業局

7月の県内大型小売店販売高は、猛暑だったものの衣料品等が伸び悩み、前年比1.2%減の118億円と前年実績を下回りました。

業態別にみると、百貨店では衣料品、食料品ともに前年割れで、販売高は前年比1.4%減となりました。また、大型スーパーは衣料品の落ち込みが食料品よりやや大きく、同1.0%減となっています。

[住宅建設]……………貸家、分譲の減少で前年を下回る

長崎県の新設住宅着工戸数

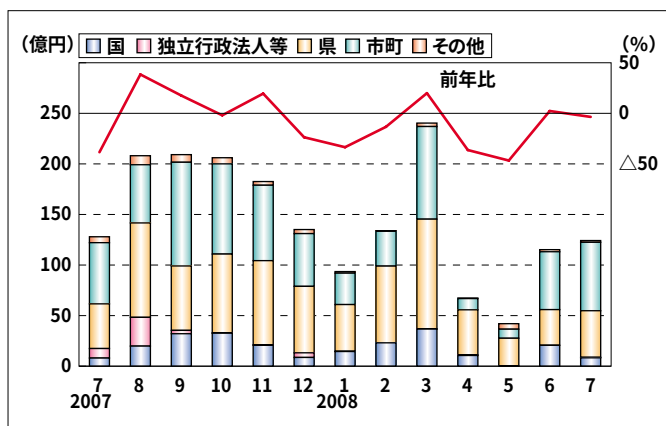


(出所)国土交通省

7月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比1.4%増の210戸と、ほぼ前年並みを維持したものの、貸家で同15.5%減の196戸、分譲で同69.0%減の49戸と前年を大きく下回り、全体では同23.7%減の457戸と、大幅な減少となりました。

[公共工事]……………請負金額で前年を下回る

長崎県の公共工事請負高



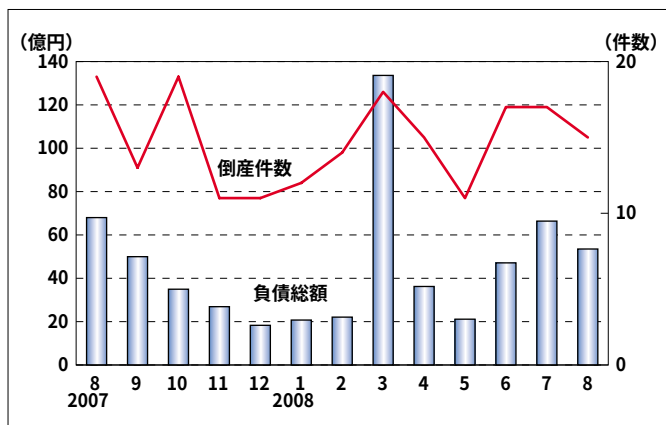
(出所)西日本建設業保証

7月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比14.9%増の200件、金額が同3.5%減の123億円と、請負金額で前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「国」で同2.9%増、「県」で同4.3%増、「市町」で同11.9%増となったものの、「独立行政法人等」で同94.5%減と大幅に前年を下回ったため、全発注者合計では僅かながら前年を下回りました。

[企業倒産]……………件数・金額ともに減少

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

8月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比21.1%減の15件、負債総額が同21.3%減の53億5,100万円と、件数、負債総額共に前年比減少しました。